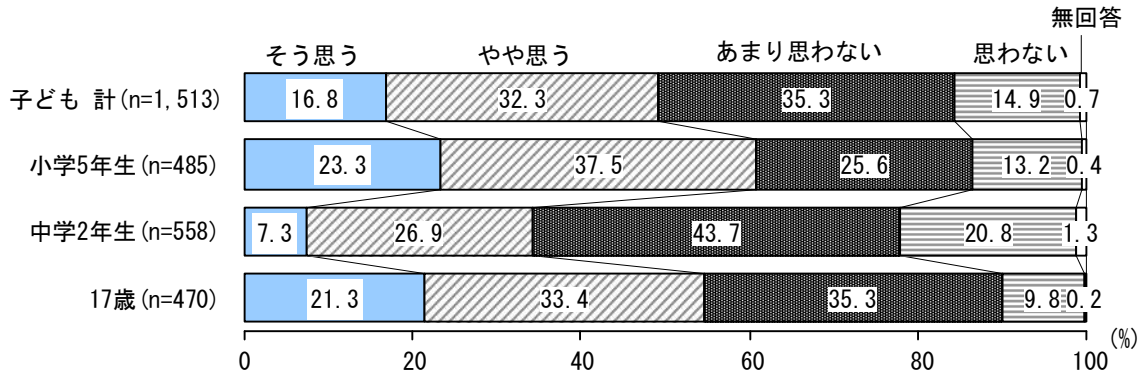


(6) 自分や地域に対する意識

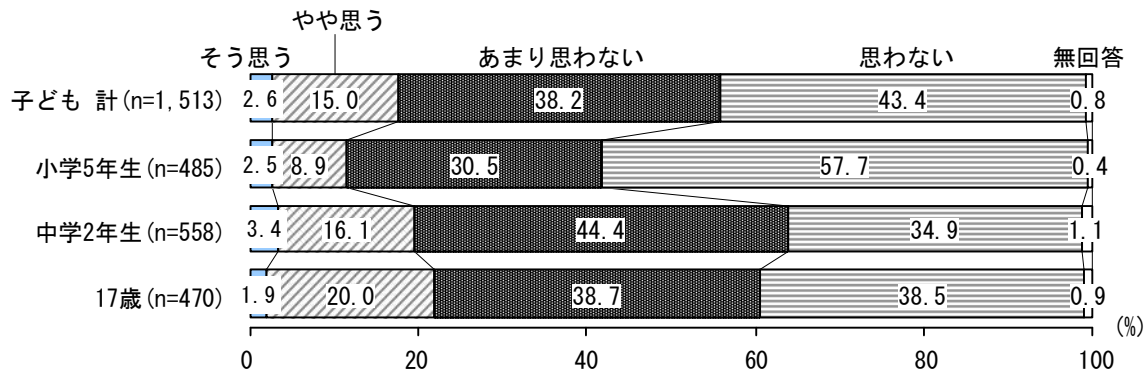
問 次の設問についてあなたはどのように思いますか。(設問ごとにあてはまるもの1つに○)

【図Ⅱ-2-6 自分や地域に対する意識①】

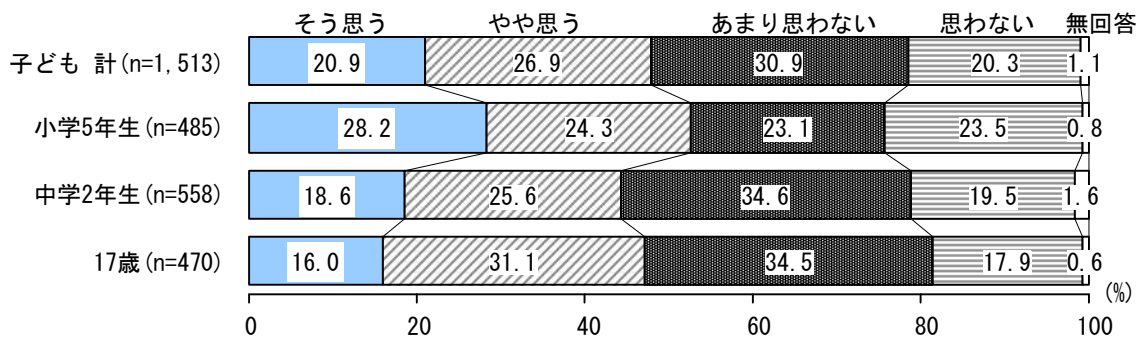
① 自分のことが好き



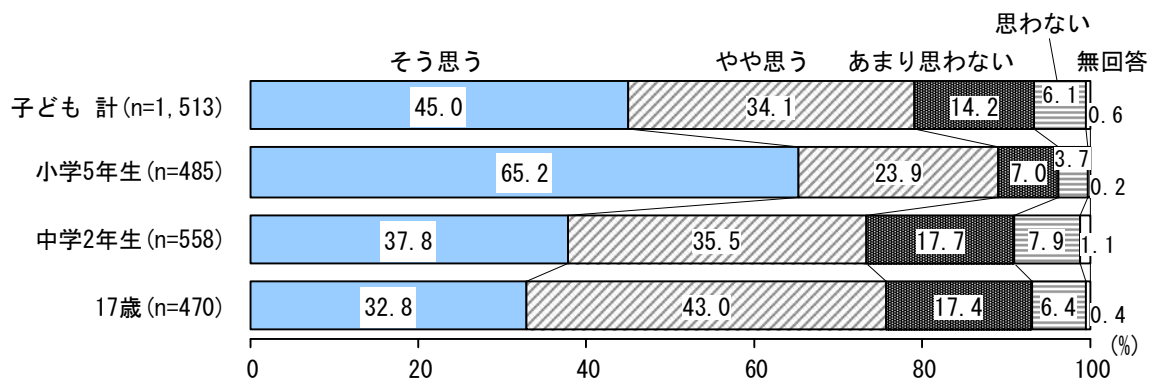
② 自分はひとりぼっちであると感じる



③ 自分たちの意見を聞いてくれる大人がほしい

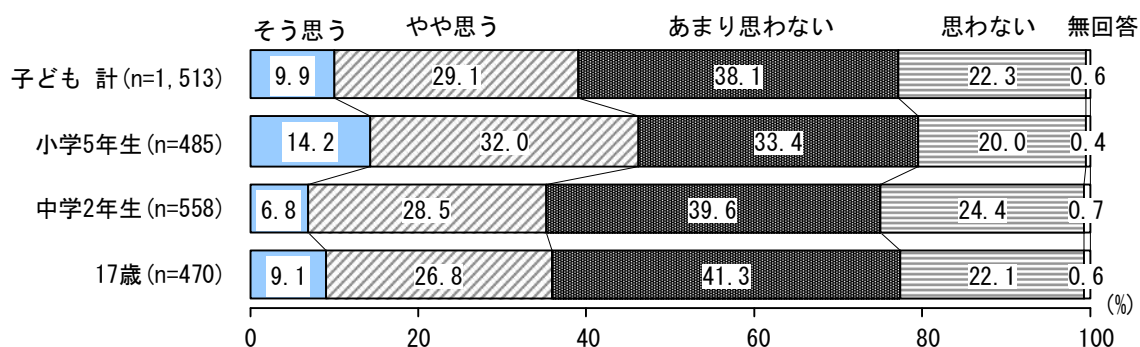


④ 自分の住んでいるまちが好き

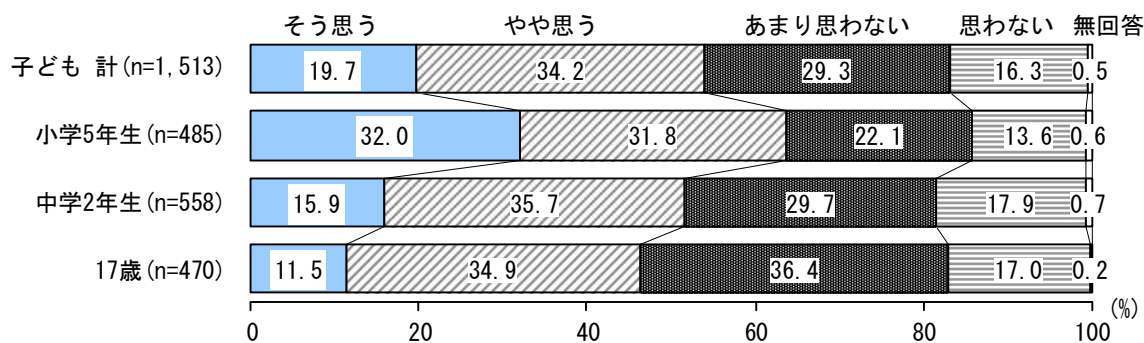


【図Ⅱ-2-6 自分や地域に対する意識②】

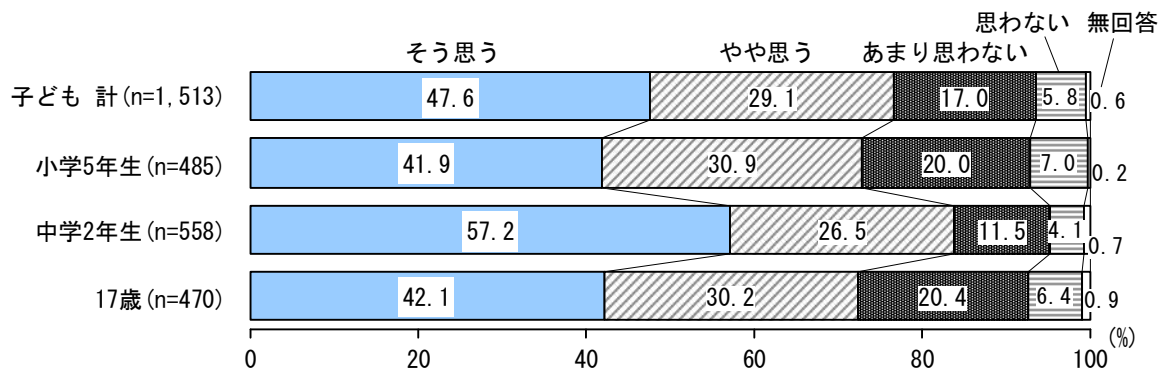
⑤ 地域の将来を考える機会があれば参加したい



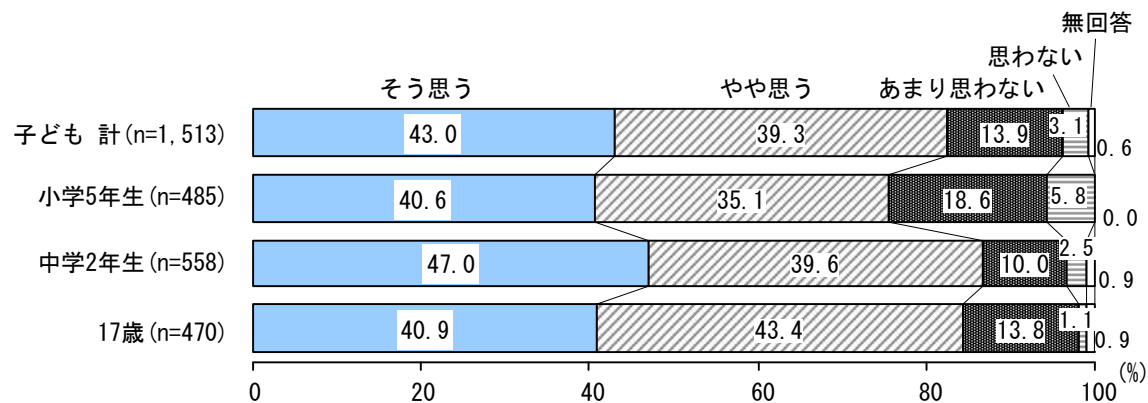
⑥ 将来もこのまちに住みたい



⑦ 塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい

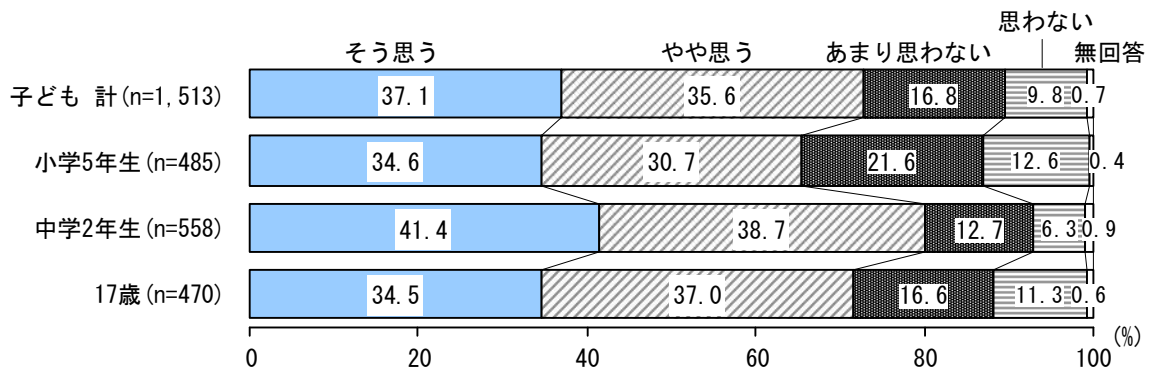


⑧ あれこれ大人から指図されるより自分らしく生きたい

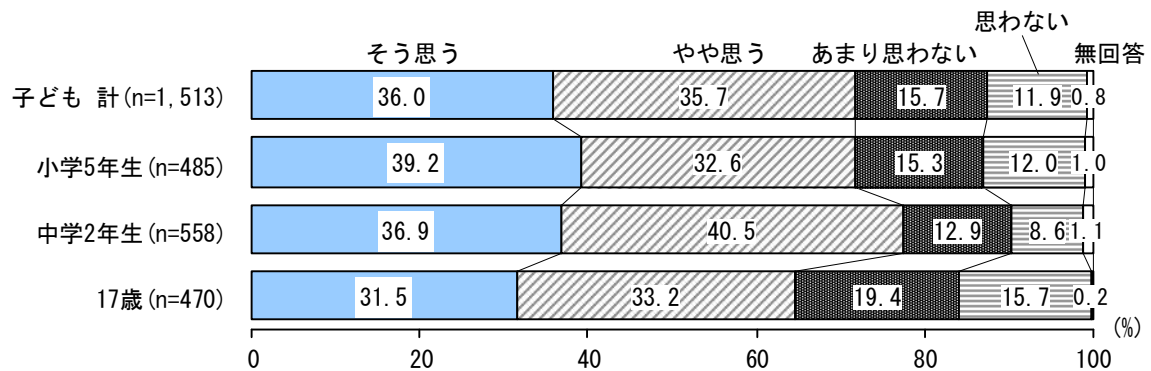


【図Ⅱ-2-6 自分や地域に対する意識③】

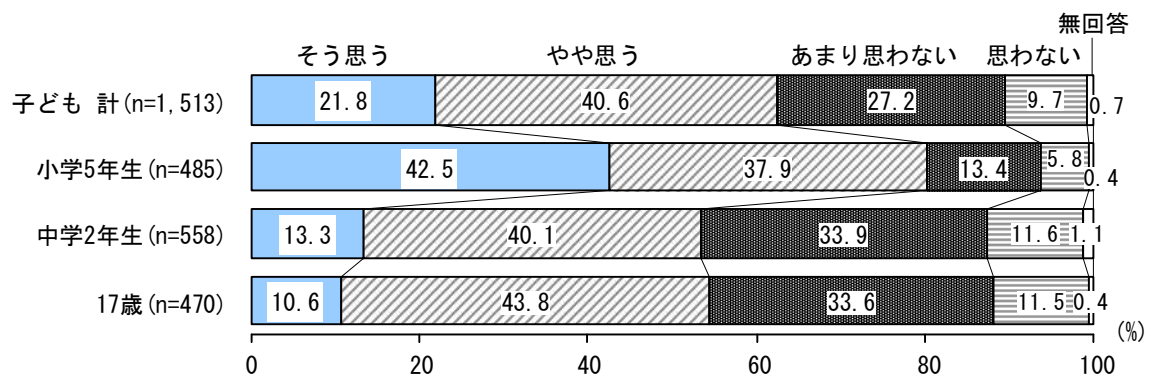
⑨ 今、受験に向けて勉強すれば将来が楽になる



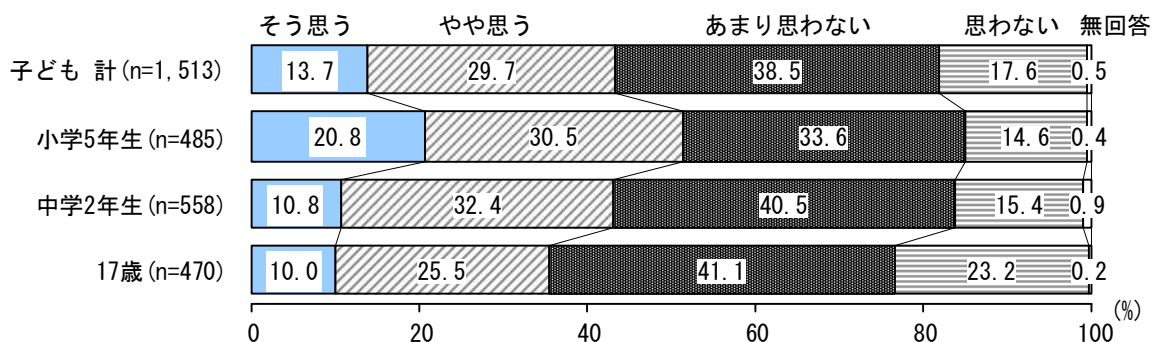
⑩ 学習塾での勉強は進学のために必要である



⑪ 自分たちは、地域によって犯罪から守られている

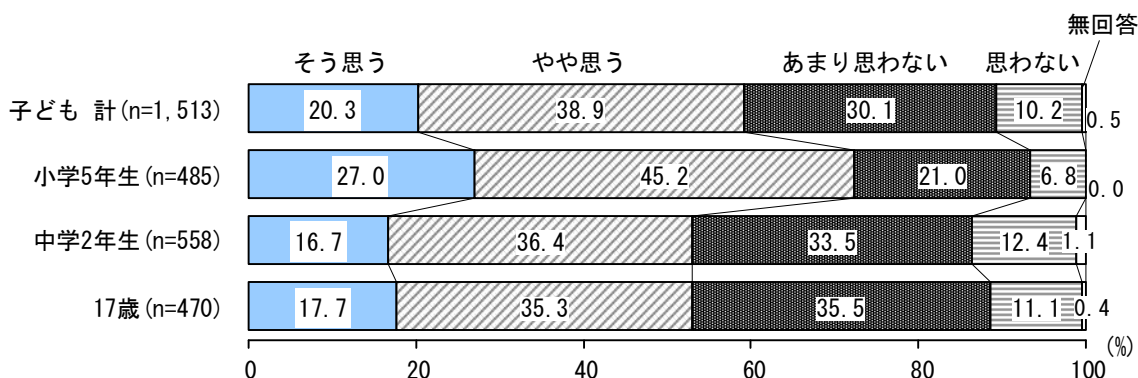


⑫ 通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない



【図Ⅱ-2-6 自分や地域に対する意識④】

⑬ 自分の地域は災害に対して安全である



自分や地域に対する意識についてたずねた。

“①自分のことが好き”については、「あまり思わない」が35.3%で最も高く、次いで「やや思う」が32.3%であり、「そう思う」と「やや思う」をあわせた肯定的意見は49.1%、否定的意見（「あまり思わない」と「思わない」をあわせた割合）は50.2%と拮抗している。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「やや思う」が37.5%で最も高いが、中学2年生、17歳は「あまり思わない」（中2：43.7%、17歳：35.3%）が最も高くなっている。肯定的意見は、小学5年生が60.8%で最も高く、次いで17歳（54.7%）で、共に過半数を占めているが、中学2年生は否定的意見（64.5%）が過半数となっている。

“②自分はひとりぼっちであると感じる”については、「思わない」が43.4%で最も高く、否定的意見（81.6%）が8割強となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも否定的意見の割合が高く、肯定的意見は年齢が上がるにつれて高くなり、17歳が21.9%で最も高くなっている。

“③自分たちの意見を聞いてくれる大人がほしい”については、「あまり思わない」が30.9%で最も高く、次いで「やや思う」が26.9%であり、否定的意見が51.2%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「そう思う」（28.2%）が最も高いが、中学2年生、17歳は「あまり思わない」（中2：34.6%、17歳：34.5%）が最も高く、小学5年生は肯定的意見（52.5%）が、中学2年生、17歳は否定的意見（中2：54.1%、17歳：52.4%）のほうが高くなっている。

“④自分の住んでいるまちが好き”については、「そう思う」が45.0%で最も高く、次いで「やや思う」が34.1%であり、肯定的意見（79.1%）が約8割を占めている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「そう思う」（小5：65.2%、中2：37.8%）が、17歳は「やや思う」（43.0%）が最も高く、いずれも肯定的意見が7割以上を占めている。

“⑤地域の将来を考える機会があれば参加したい”については、「あまり思わない」が38.1%で最も高く、否定的意見が60.4%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「あまり思わない」が3～4割台で最も高く、いずれも否定的意見のほうが高く5～6割を占めている。

“⑥将来もこのまちに住みたい”については、「やや思う」が34.2%で最も高く、次いで「あまり思わない」が29.3%であり、肯定的意見が53.9%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「そう思う」(32.0%)が、中学2年生は「やや思う」(35.7%)が、17歳は「あまり思わない」(36.4%)が最も高く、肯定的意見は小学5年生が63.8%で最も高く、年齢が上がるにつれて低くなっている。

“⑦塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい”については、「そう思う」が47.6%で最も高く、肯定的意見(76.7%)が約8割となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「そう思う」が4～5割を占め最も高く、肯定的意見は中学2年生が83.7%で最も高くなっている。

“⑧あれこれ大人から指図されるより自分らしく生きたい”については、「そう思う」が43.0%で最も高く、肯定的意見(82.3%)が8割強を占めている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「そう思う」(小5:40.6%、中2:47.0%)が、17歳は「やや思う」(43.4%)が最も高く、いずれも肯定的意見が8割前後と高くなっている。

“⑨今、受験に向けて勉強すれば将来が楽になる”については、「そう思う」が37.1%で最も高く、肯定的意見(72.7%)が7割強を占めている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「そう思う」(小5:34.6%、中2:41.4%)が、17歳は「やや思う」(37.0%)が最も高く、いずれも肯定的意見が過半数を占め、中学2年生で80.1%と高くなっている。

“⑩学習塾での勉強は進学のために必要である”については、「そう思う」が36.0%で最も高く、肯定的意見(71.7%)が約7割を占めている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「そう思う」(39.2%)が、中学2年生、17歳は「やや思う」(中2:40.5%、17歳:33.2%)が最も高く、いずれも肯定的意見が過半数を占め、中学2年生で77.4%と高くなっている。

“⑪自分たちは、地域によって犯罪から守られている”については、「やや思う」が40.6%で最も高く、肯定的意見(62.4%)が約6割を占めている。

学年・年齢別でみると、小学5年生は「そう思う」(42.5%)が、中学2年生、17歳は「やや思う」(中2:40.1%、17歳:43.8%)が最も高く、肯定的意見が小学5年生で80.4%と高くなっている。

“⑫通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない”については、「あまり思わない」が38.5%で最も高く、否定的意見(56.1%)が過半数を占める。

学年・年齢別でみると、いずれも「あまり思わない」が最も高く、小学5年生は肯定的意見(51.3%)のほうが高いが、中学2年生、17歳は否定的意見(中2:55.9%、17歳:64.3%)のほうが高く、肯定的意見は年齢が上がるにつれて割合が低くなっている。

“⑬自分の地域は災害に対して安全である”については、「やや思う」が38.9%で最も高く、肯定的意見が59.2%となっている。

学年・年齢別でみると、小学5年生と中学2年生は「やや思う」(小5:45.2%、中2:36.4%)が、17歳は「あまり思わない」(35.5%)が最も高く、肯定的意見は小学5年生で72.2%と高いが、中学2年生、17歳(中2:53.1%、17歳:53.0%)は約5割となっている。

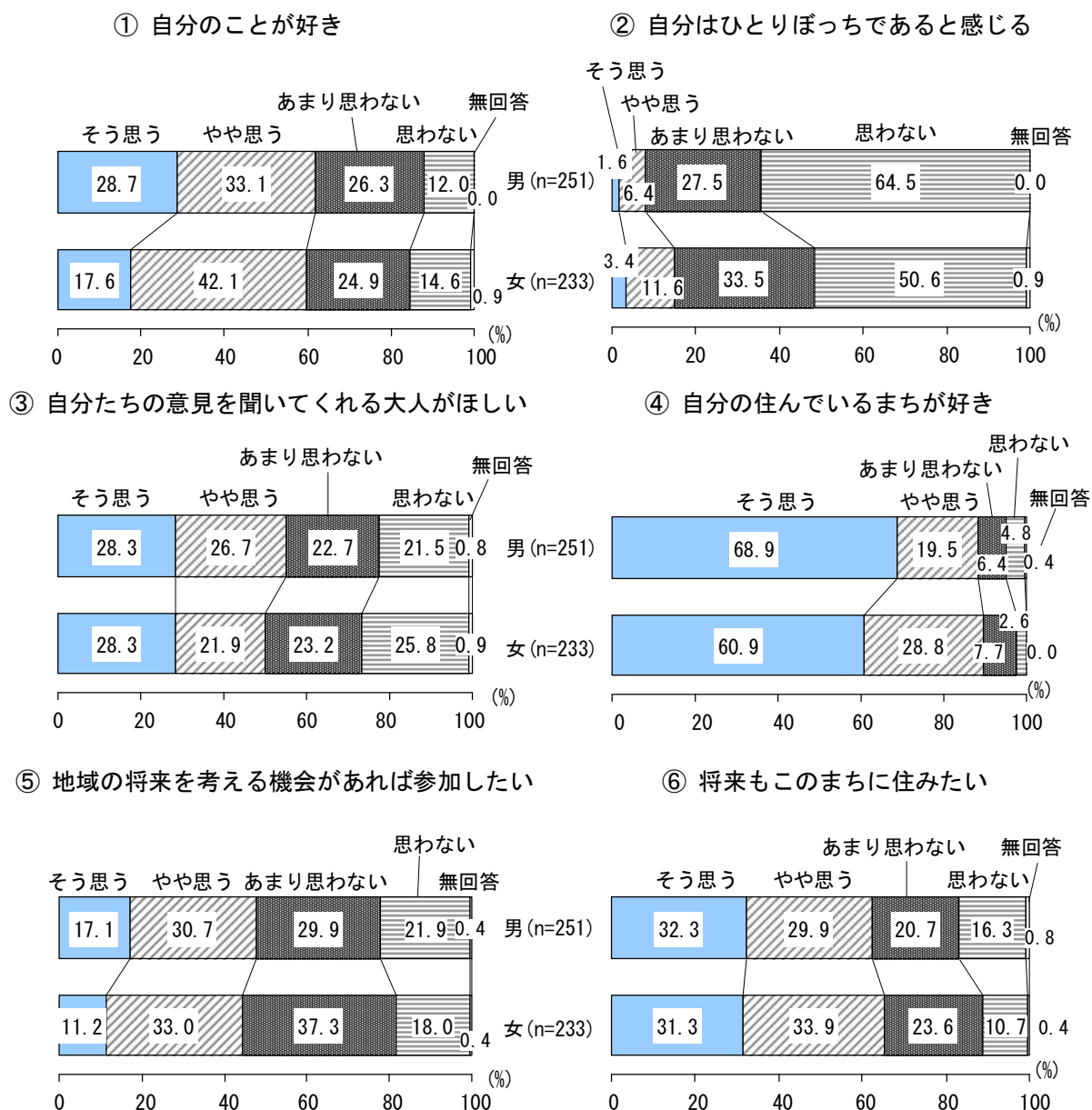
(図Ⅱ-2-6①～④)

性別でみると、小学5年生では、“⑦塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい”と“⑫通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない”は、肯定的意見が女より男のほうが1割以上高くなっている。(図Ⅱ-2-6-①、①～②)

中学2年生では、どの項目も男女で大きな差は見られない。(図Ⅱ-2-6-②、①～②)

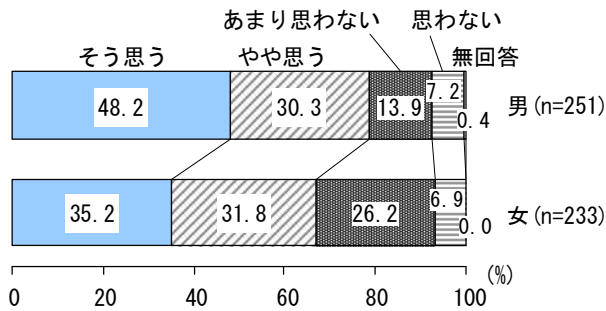
17歳は、“①自分のことが好き”と“⑫通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない”、“⑬自分の地域は災害に対して安全である”は、肯定的意見が女より男のほうが1割以上高くなっている。(図Ⅱ-2-6-③、①～②)

【図Ⅱ-2-6-① 性別 自分や地域に対する意識①〔小学5年生〕】

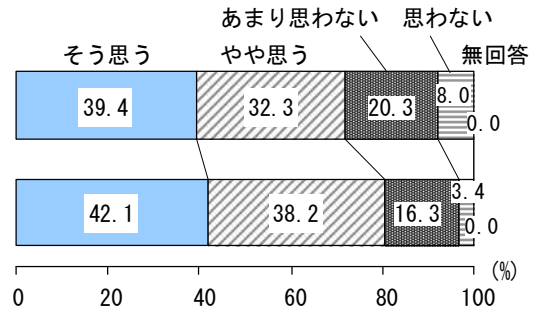


【図Ⅱ-2-6-① 性別 自分や地域に対する意識②〔小学5年生〕】

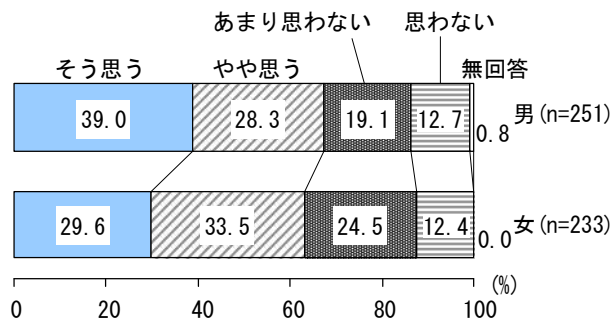
⑦ 塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい



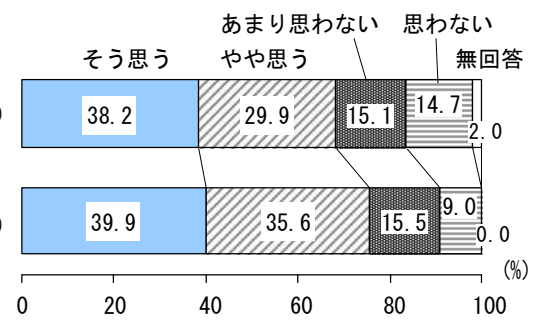
⑧ あれこれ大人から指図されるより自分らしく生きたい



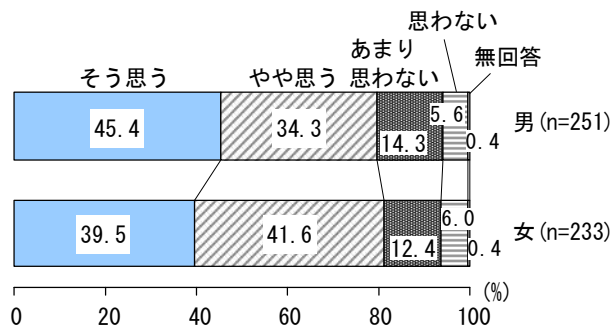
⑨ 今、受験に向けて勉強すれば将来が楽になる



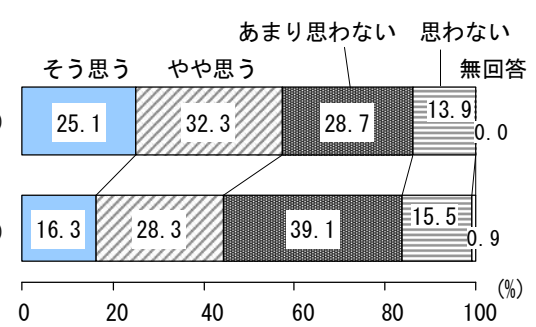
⑩ 学習塾での勉強は進学のために必要である



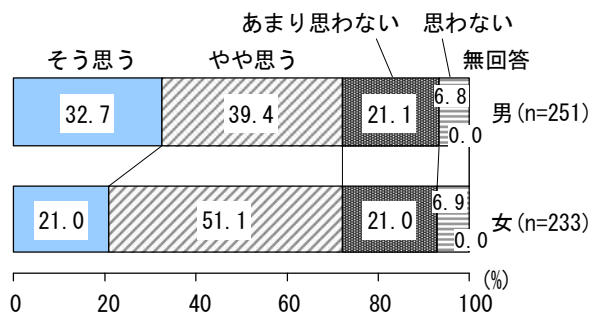
⑪ 自分たちは、地域によって犯罪から守られている



⑫ 通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない

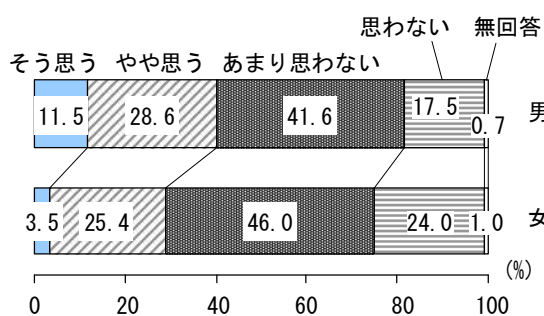


⑬ 自分の地域は災害に対して安全である

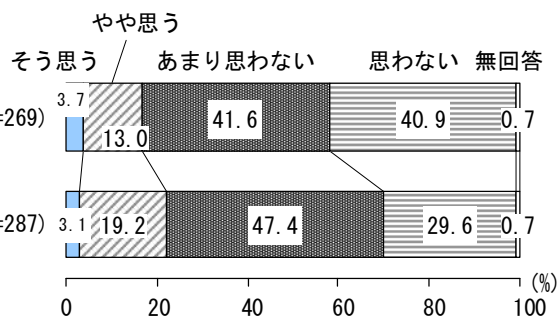


【図Ⅱ-2-6-② 性別 自分や地域に対する意識①〔中学2年生〕】

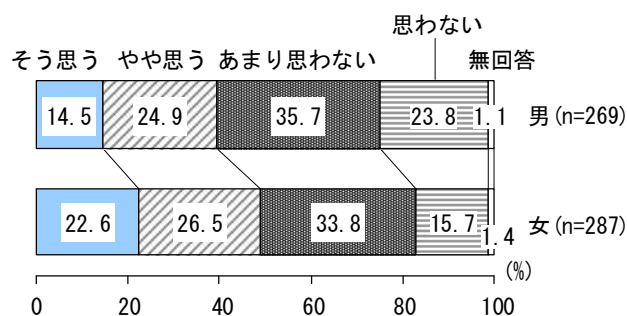
① 自分のことが好き



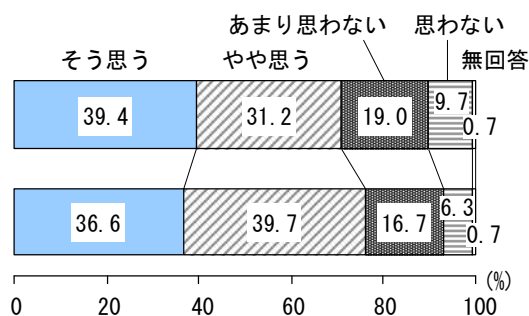
② 自分はひとりぼっちであると感じる



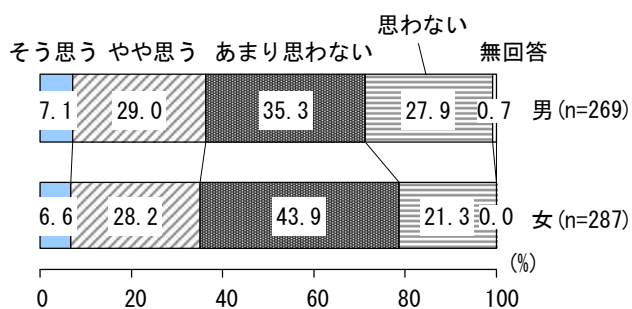
③ 自分たちの意見を聞いてくれる大人がほしい



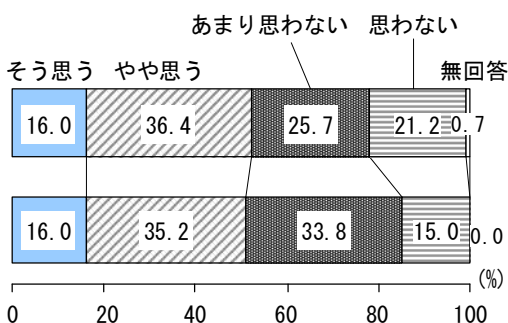
④ 自分の住んでいるまちが好き



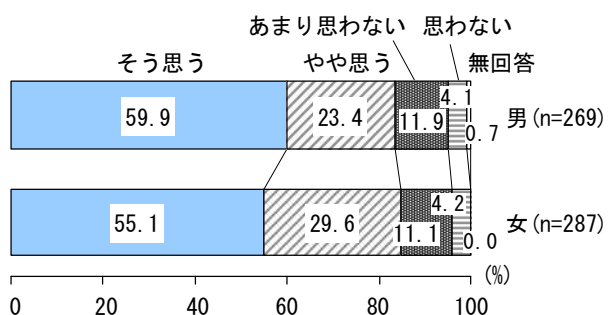
⑤ 地域の将来を考える機会があれば参加したい



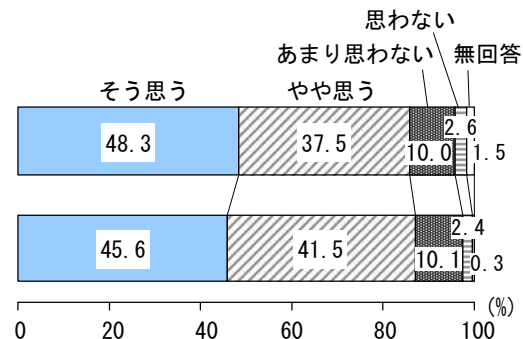
⑥ 将来もこのまちに住みたい



⑦ 塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい



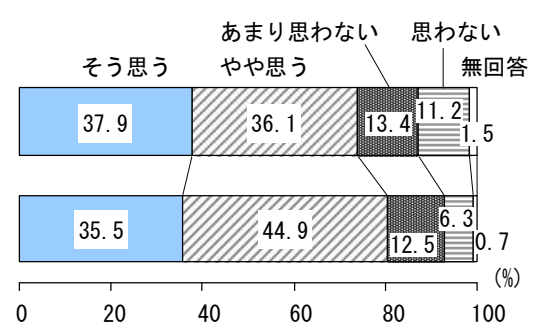
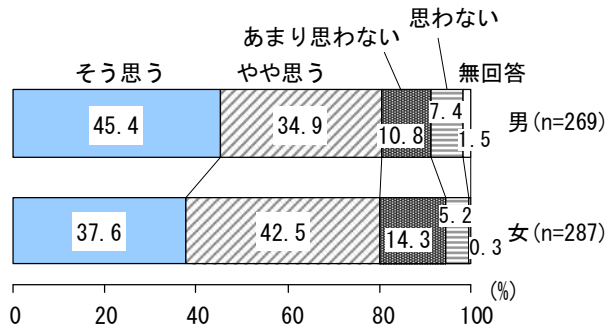
⑧ あれこれ大人から指図されるより自分らしく生きたい



【図Ⅱ-2-6-② 性別 自分や地域に対する意識②〔中学2年生〕】

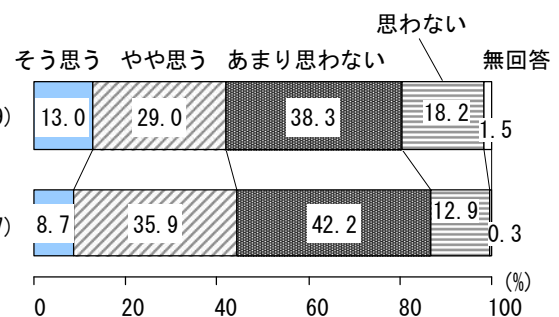
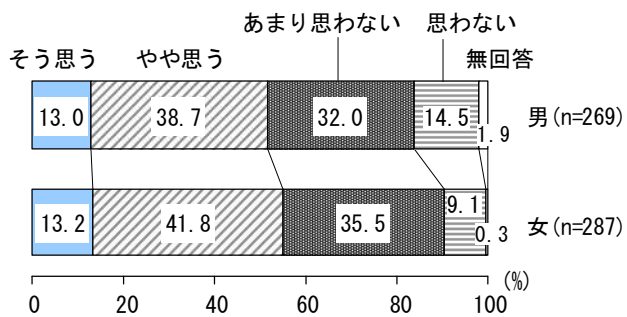
⑨ 今、受験に向けて勉強すれば将来が楽になる

⑩ 学習塾での勉強は進学のために必要である

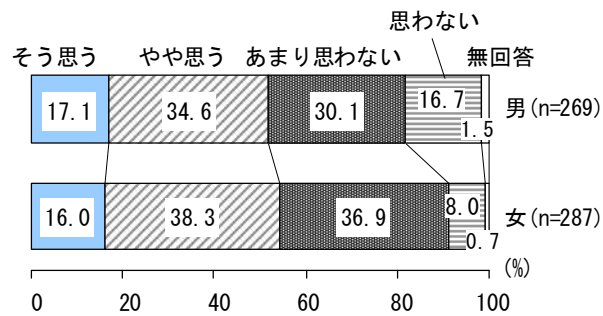


⑪ 自分たちは、地域によって犯罪から守られている

⑫ 通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない

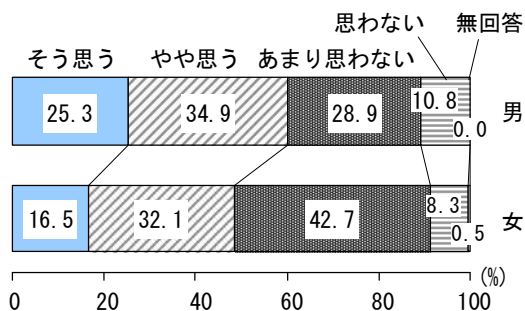


⑬ 自分の地域は災害に対して安全である

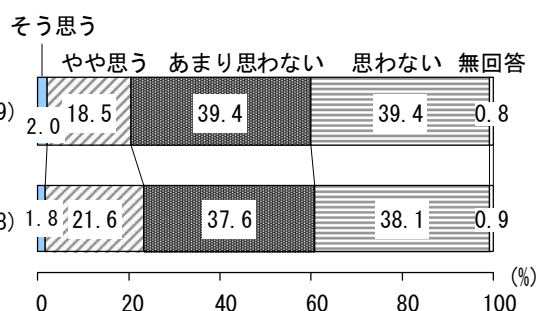


【図Ⅱ-2-6-③ 性別 自分や地域に対する意識①〔17歳〕】

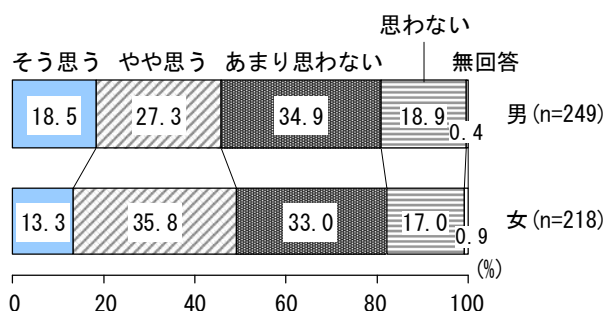
① 自分のことが好き



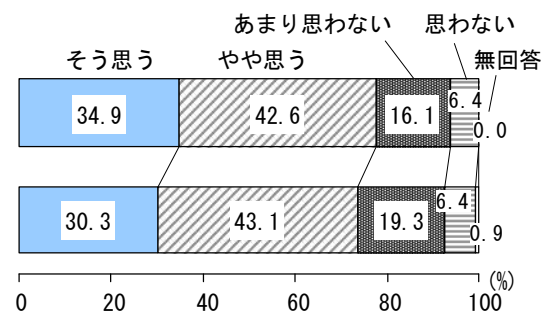
② 自分はひとりぼっちであると感じる



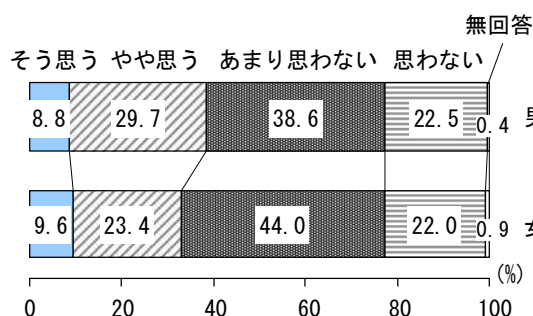
③ 自分たちの意見を聞いてくれる大人がほしい



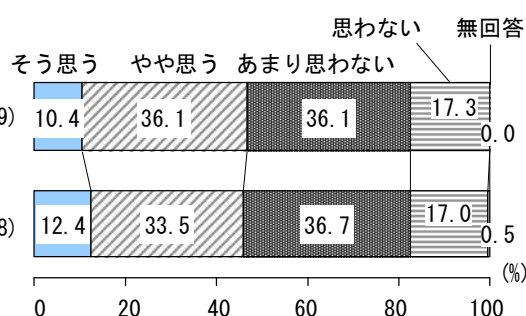
④ 自分の住んでいるまちが好き



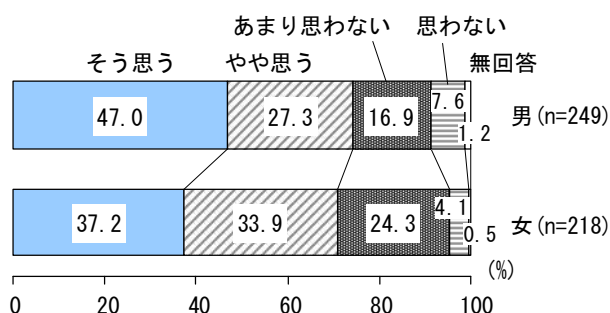
⑤ 地域の将来を考える機会があれば参加したい



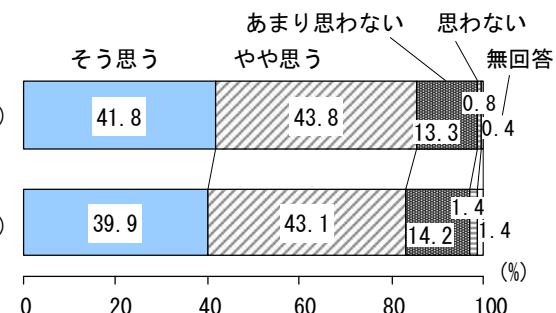
⑥ 将来もこのまちに住みたい



⑦ 塾や習い事よりも思いっきり遊ぶ自由な時間が欲しい



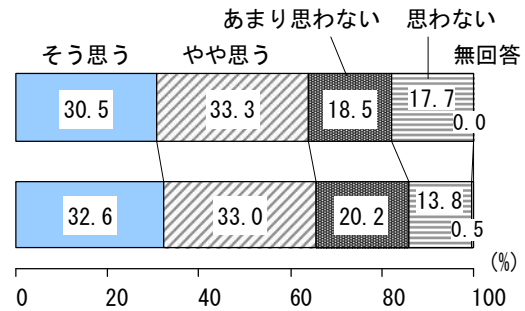
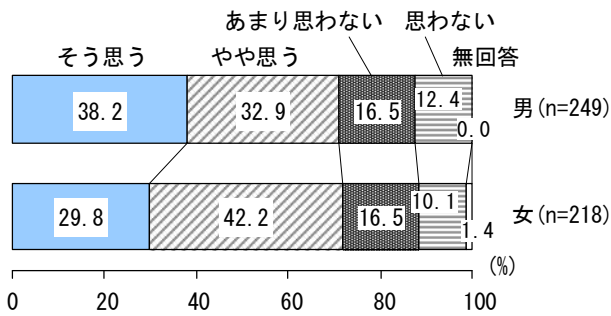
⑧ あれこれ大人から指図されるより自分らしく生きたい



【図Ⅱ-2-6-③ 性別 自分や地域に対する意識②〔17歳〕】

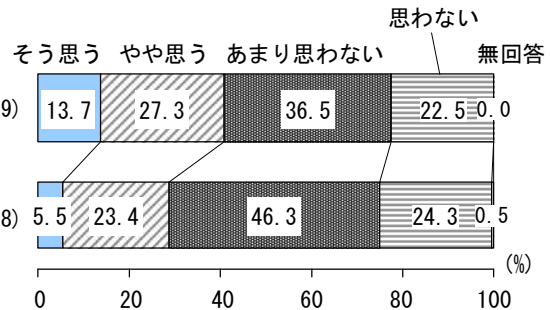
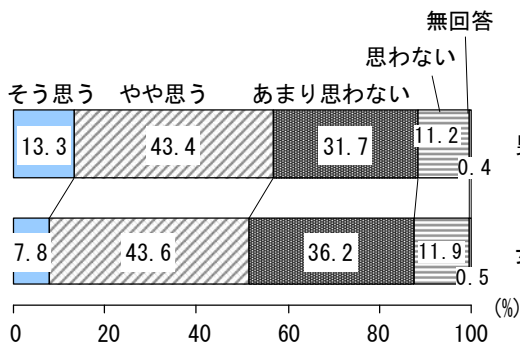
⑨ 今、受験に向けて勉強すれば将来が楽になる

⑩ 学習塾での勉強は進学のために必要である

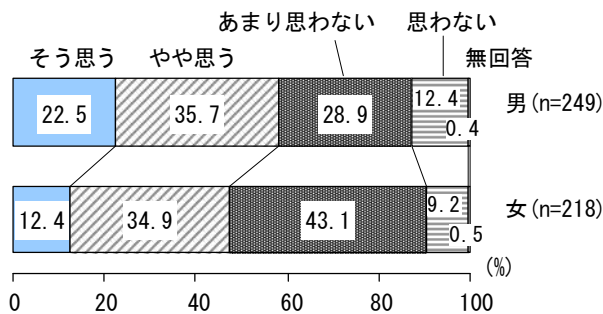


⑪ 自分たちは、地域によって犯罪から守られている

⑫ 通学や遊びなどで外出する道では交通事故の心配はない



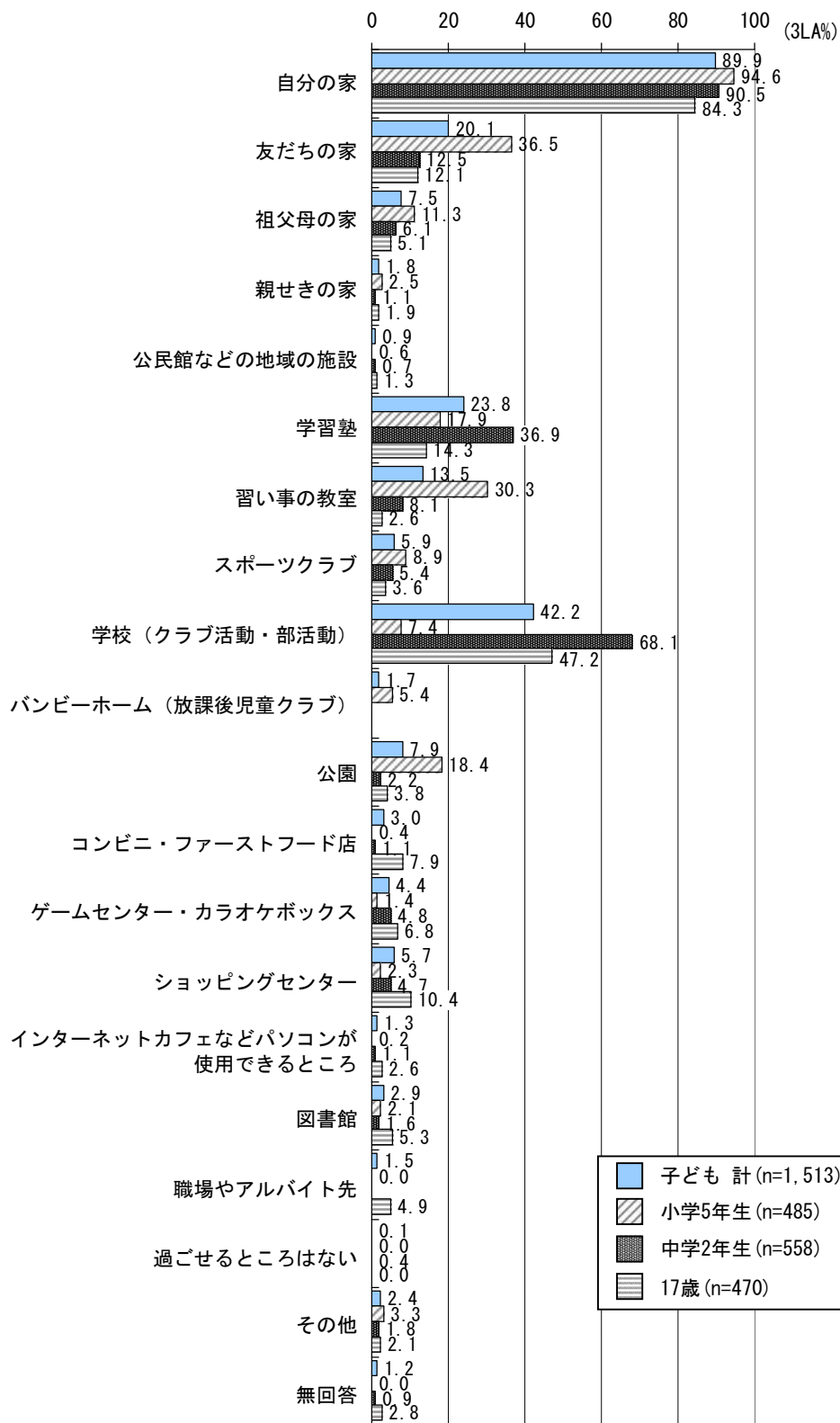
⑬ 自分の地域は災害に対して安全である



(7) 過ごす場所

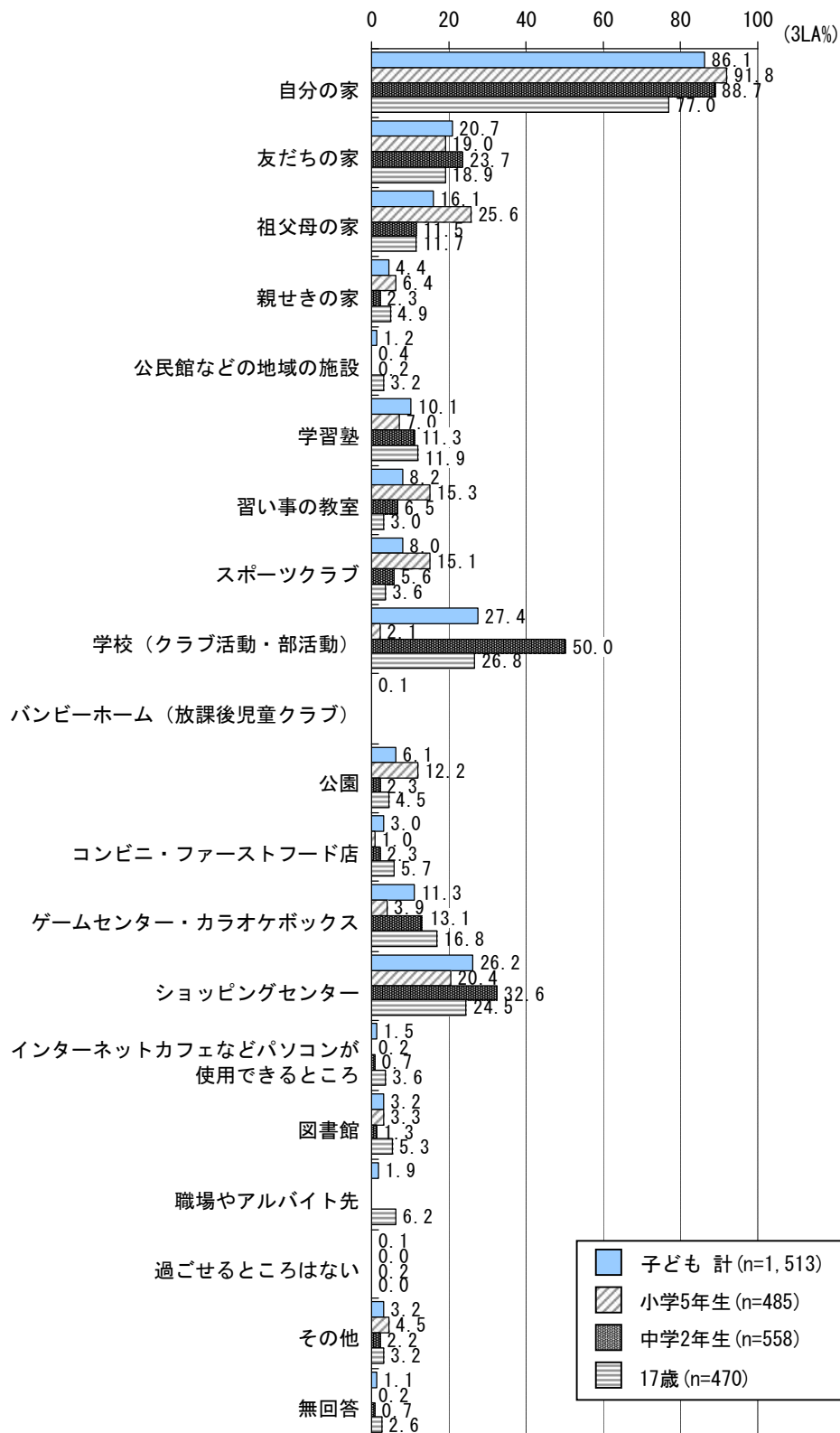
問 あなたが、平日の放課後（自由な時間）や休日の日中過ごす場所、そしてホッとすることはどこですか。それぞれについて、主なものの番号に3つまで○をつけてください。（それぞれ○は3つまで）

【図Ⅱ-2-7-1 平日の放課後・自由な時間に過ごす場所】

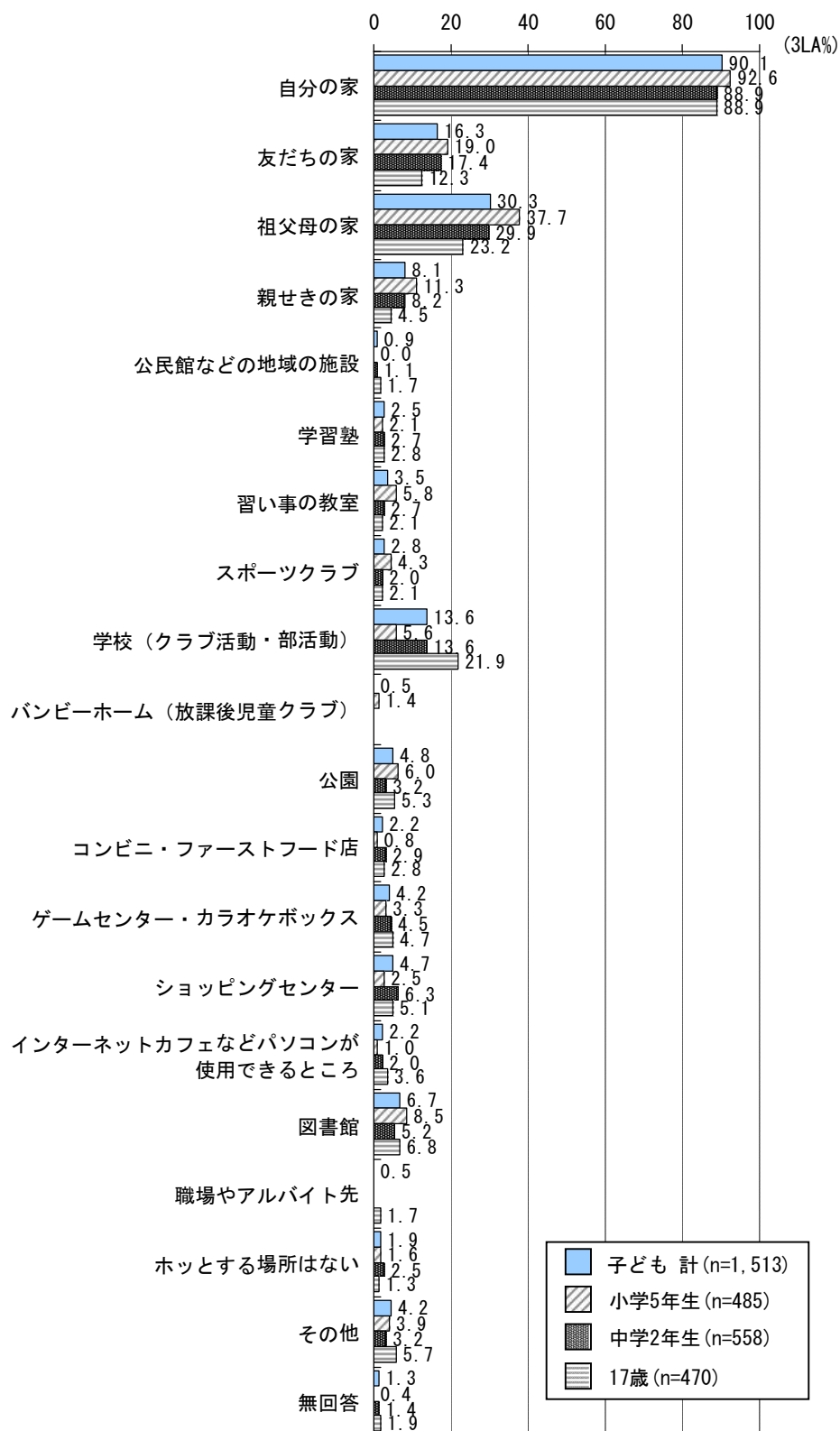


※小学5年生は「職場やアルバイト先」、中学2年生は「バンビーホーム（放課後児童クラブ）」「職場やアルバイト先」、17歳は「バンビーホーム（放課後児童クラブ）」の選択肢はなし。

【図Ⅱ-2-7-2 休日の日中過ごす場所】



【図Ⅱ-2-7-3 ホットとする場所】



平日の放課後（自由な時間）や休日の日中に過ごす場所やホッとする場所についてたずねた。

平日の放課後（自由な時間）については、「自分の家」が89.9%で最も高く、次いで「学校（クラブ活動・部活動）」が42.2%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「自分の家」が最も高く、8～9割を占めており、小学5年生が94.6%で最も高くなっている。次いで小学5年生は「友だちの家」が36.5%、「習い事の教室」が30.3%となっている。中学2年生と17歳は「学校（クラブ活動・部活動）」（中2：68.1%、17歳：47.2%）、「学習塾」（中2：36.9%、17歳：14.3%）となっている。（図Ⅱ-2-7-1）

休日の日中過ごす場所については、「自分の家」が86.1%で最も高く、次いで「学校（クラブ活動・部活動）」が27.4%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「自分の家」が最も高く、7～9割を占めており、小学5年生が91.8%で最も高くなっている。次いで小学5年生は「祖父母の家」が25.6%、「ショッピングセンター」が20.4%となっている。中学2年生と17歳は「学校（クラブ活動・部活動）」（中2：50.0%、17歳：26.8%）、「ショッピングセンター」（中2：32.6%、17歳：24.5%）となっている。（図Ⅱ-2-7-2）

ホッとする場所については、「自分の家」が90.1%で最も高く、次いで「祖父母の家」が30.3%となっている。

学年・年齢別でみると、いずれも「自分の家」が最も高く、9割前後を占めており、小学5年生が92.6%で最も高くなっている。次いでいずれも「祖父母の家」となっており、小学5年生、中学2年生は「友だちの家」、17歳は「学校（クラブ活動・部活動）」がさらに続いている。また、「自分の家」「友だちの家」「祖父母の家」「親せきの家」はいずれも小学5年生が最も高く、年齢が上がるにつれて、割合が低くなっている。（図Ⅱ-2-7-3）